



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方は 108 円台後半でのみみ合いが続きましたが、中国外務省が、米下院が香港人権法案を可決させたことに対して「報復」を示唆したことから下落。一時 108.60 円まで下押ししました。その後は目先材料不足とあってもみ合いに終始。戻りも 108.77 円までにとどまり、狭いレンジでの推移が続きました。日経平均は寄り付きから 3 日連続で窓を空けるかたちで上昇。一時 400 円を超える上げ幅となったものの、後場に入ってから利食い売りに押される展開。結局、265.71 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは強含んでいます。アジア時間は 1.1024 ドルから 1.1036 ドルのレンジ取引にとどまっていますが、「GDP が不調なら独政府は財政刺激策を検討」との報道が伝わると 1.1060 ドルまで急速に値を上げました。市場参加者からは「ブレグジットを巡る交渉が大詰めを迎えており、結果を見極めるまでは動けない」との声も聞かれています。ユーロポンドなどの動きにも左右されそうです。ドル円は「200 日移動平均線の 109.07 円が重要なレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では 17 時 30 分に 9 月英 CPI、RPI、PPI が発表されます。18 時には 8 月ユーロ圏貿易収支、9 月ユーロ圏 HICP 改定値が予定されています。21 時 30 分には 9 月カナダ CPI、9 月米小売売上高が公表されます。23 時には 10 月全米 NAHB 住宅市場指数、8 月米企業在庫が明らかになります。また、翌 3 時には米地区連銀経済報告（ページブック）が公表されるほか、5 時には 8 月対米証券投資動向が発表されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	108.87	108.60	108.74	AUDJPY	73.54	73.08	73.31
EURUSD	1.1060	1.1024	1.1047	NZDJPY	68.79	68.12	68.33
EURJPY	120.28	119.75	120.12	日経平均	22615.47	22434.35	22472.92
GBPJPY	139.21	138.40	138.67	TOPIX	1646.09	1627.81	1631.51
CHFJPY	109.08	108.80	109.07	上海総合指数	3010.42	2975.92	2978.71
CADJPY	82.50	82.22	82.32	国債10年債利回り	-0.1540	-0.1690	-0.1580

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。